

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社 商美社			
所在地	東京都大田区南馬込五丁目 26 番 13 号			
業種	製造業			
常用労働者数	4 人			
事業内容	ディスプレイの企画、デザイン、制作の請負、 博覧会、展覧会等の会場 施行の請負 他			
ホームページ	公式ホームページなし			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年8月5日			
②方法	アンケート調査・回収			
③回収率	対象者（都内全従業員）4 名のうち回収数 4 名 回収率 100 %（回収数／対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護を経験した従業員は全体の25%（1名）で、現在も介護を行っている者はいなかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護の可能性のある従業員は全体の75%（3名）であり、介護の担い手としては「配偶者」「その他親族」という回答であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、全員が「制度があるかどうか知らない」と回答しており、認知できていない状況である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護の可能性のある従業員については全員が介護をすることに対して「不安を感じている」という回答を得た。介護をしながら現在の職場で働き続けることができるかに対しては、「続けられる」「続けられない」「わからない」でそれぞれ回答が同率であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護をしながらの望ましい働き方としては「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら介護と仕事を両立する」が75%、「介護のための支援制度を利用せずに、年次有給休暇などで対処する」が25%であり、「介護に専念する」または「仕事の仕方を変えない」という回答は0%であった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年8月22日			
②メンバー	総計 2 名（うち都内勤務の従業員 1 名） （メンバー内訳）役員、従業員			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	8月22日	16:30～17:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	8月24日	11:30～12:00	調査結果概要説明、目標案の掲示	2名
	8月25日	11:30～12:00	目標について意見交換、目標確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年 9月～ 定期的に個人面談を実施し、介護休業制度の利用ニーズを把握する 令和4年10月～ 介護休業制度だけでなく、公的介護保険制度や各種介護サービスも含めた 介護に関する研修を実施する				